

1. 火災事故名：大阪府・大阪市 千日デパート火災

2. 火災発生日時：1972/5/13 午後 10 時 22 分頃

3. 火災の発生状況：

午後 10 時 22 分頃、千日デパート（地下 1 階 7 階建て雑居ビル、地階はお化け屋敷と喫茶店、1-2 階千日デパート、3-4 階スーパーニチイ、5 階均一ショップ、6 階ゲームコーナー→ボーリング場へ改装中、7 階キャバレー「アルサロ」の構成）で、3 階婦人服売り場より出火、エスカレーター上の防火区画、各階の防火シャッターが作動せず、2-4 階に延焼したが、有毒ガスが上下階へ スプリンクラー未設置 であったため、火災が拡大した。その原因として当時改修工事を行っていた作業員の初期消火の失敗や各階の防火体制がバラバラであったことによる。その結果、焼失面積 8,763m²、死者 118 人、負傷者 81 人となり、特に 7 階で 一酸化炭素中毒で 96 名死亡、7 階フロアで折り重なるように死亡していた。（当時キャバレーは混雑していた）

4. 犠牲者： 死者 118 名 負傷者 81 名

5. 火災の原因： タバコの火

6. 火災の写真：



7. 詳細報告書：大阪府 消防防災博物館 火災事例